

第1章

しょうわ という施設

- 1-1. 当たり前の日常
- 1-2. 常識と非常識
- 1-3. しょうわという施設
非常識な介護のすすめ

1-1. 当たり前の日常

おしっこがしたくなかったときに、介護スタッフから「オムツしているから安心してそこにしていいますよ」と言われたら。

みなさんならどう思いますか。

「そういうものか。それならするか」と素直に思いますか。そしてオムツにおしっこをしますか？

わたしにはどうしてもできません。

多分、ぎりぎりまで我慢します。限界が来たら出てしまいます。生理現象ですから。

そして、オムツ交換の時間が来てスタッフにオムツを換えてもらうことになります。

少なくとも尊厳を持って生きてきた人に対して、このような行為は羞恥心を傷つけます。プライドを引き裂きます。

それが毎回、毎日オムツに排泄させられるようになると、だんだん羞恥心もプライドもなくなり、そうされることが当たり前になってしまいます。何の感情も湧かなくなります。されるがままになってしまいます。慣れるということは恐ろしいものです。

羞恥心やプライドを訴えても取り上げられることはありません。しつこく訴えれば「文句の多い患者」という烙印を押され、面倒臭がられます。だんだんスタッフの足が遠のいていきます。

認知症の患者さんは何もわからなくなるという誤解があります。

認知症の患者さんでも、トイレに連れて行くとき、排せつ後に尻を拭かれるとき、オムツを交換されるときに羞恥心はあります。プライドはあります。だから、介護スタッフに食ってかかります。「なにをするの！」「やめてー、助けてー！」と。介護スタッフの腕を引っかいたり、噛みついたりします。そうやって羞恥心やプライドを守ろうとします。

わたしはこのような患者をたくさん見てきました。病院の中で。介護施設の中で。

そして、このような扱いを受け続けてきた患者さん、利用者さんは一様に表情が無くなっていきます。

いわゆる老人病院（療養型病床など）や介護施設では、オムツにおしっこやうんこをさせられることが当たり前で、便失、尿失と言われます。オムツ交換は時間制。1日の交換回数が決まっています。

便座に座ることができても、「時間がないから」とポータブルトイレに排泄させられ、ちなみに昔は洗浄は1日1回。いまは改善されたとは思いますが、随時にはなっていないだろうな。そうすると、うんこが入ったポータブルトイレの横で生活するわけです。

食事介助の時にはビニールのエプロン。食事介助される患者さんの首にはビニールのエプロンが巻かれます。ほぼ全員に。ここは保育園ではありません。この光景を「異様」と思うのはわたしだけでしょか。

配膳が終わるといよいよ食介です。そして食介が始まります。さすがに今は減ったと思いますし思いたいですが、食事は全粥刻み。おかずはハンバーグもサラダもフルーツも全部おかゆの中にごちゃまぜにされ、粉の薬を振りかけられて制限時間（スタッフの休憩になる時間）までに食べさせられます。

まだ口の中に残っていても次のスプーンが口に入ってきます。口を開けなければ鼻をつまんだり、箸でこじ開けます。

ここでは食器とスプーンが軽やかなメロディーを奏でます。カチャカチャカチャ。私には「はよ食え」「はよ食え」「休みがなくなる」というメロディーに聞こえるのですが。

ここでむせて熱が出て誤嚥性肺炎と診断でもされようものなら、次に待っているのは胃ろう（腹の壁から胃にカテーテルを通して、そこから栄養を送り込みます）です。施設のスタッフからは「胃ろうにしなければ見られません」と言われ、「2度と口からは食べられません」と医者にも強く言われます。食べることの章でもお話ししますが、本当は食べられる人が医原性、介護原性に胃ろうとなって2度と食べられなくされてしまいます。

これも医療や介護の業界では当たり前の常識です。（やっている当人は気が付いていませんが）

「立ったらダメ！」「危ないじゃないですか！」これも常識。立ち上がり頻回となれば、車いすの背もたれは壁に押し付けられて、前にはテーブルが置かれ立ち上がることができなくなります。

「これって身体拘束に該当しますか？」「安全ベルト（車いすに縛り付ける道具のことです）じゃないから大丈夫ですよ」と。

身体拘束に該当するかしらないか。基準についての議論はするけど、立てなくされた人が、その後歩けなくなっていくことには議論は及びません。

立てない状態で終日放置している人に、20分の短期集中リハビリを行って「良くなりました」と加算を付けている厚生労働省。「馬鹿じゃないの」と思わないのが常識。

「よくやった」と加算が取れたことを喜ぶ業界関係者。

やっぱり「馬鹿じゃないの」と思うのは非常識。

このような、医療、介護の施設で繰り返される非日常の日々。

介護、医療の常識を、みなさんはどう思いますか。